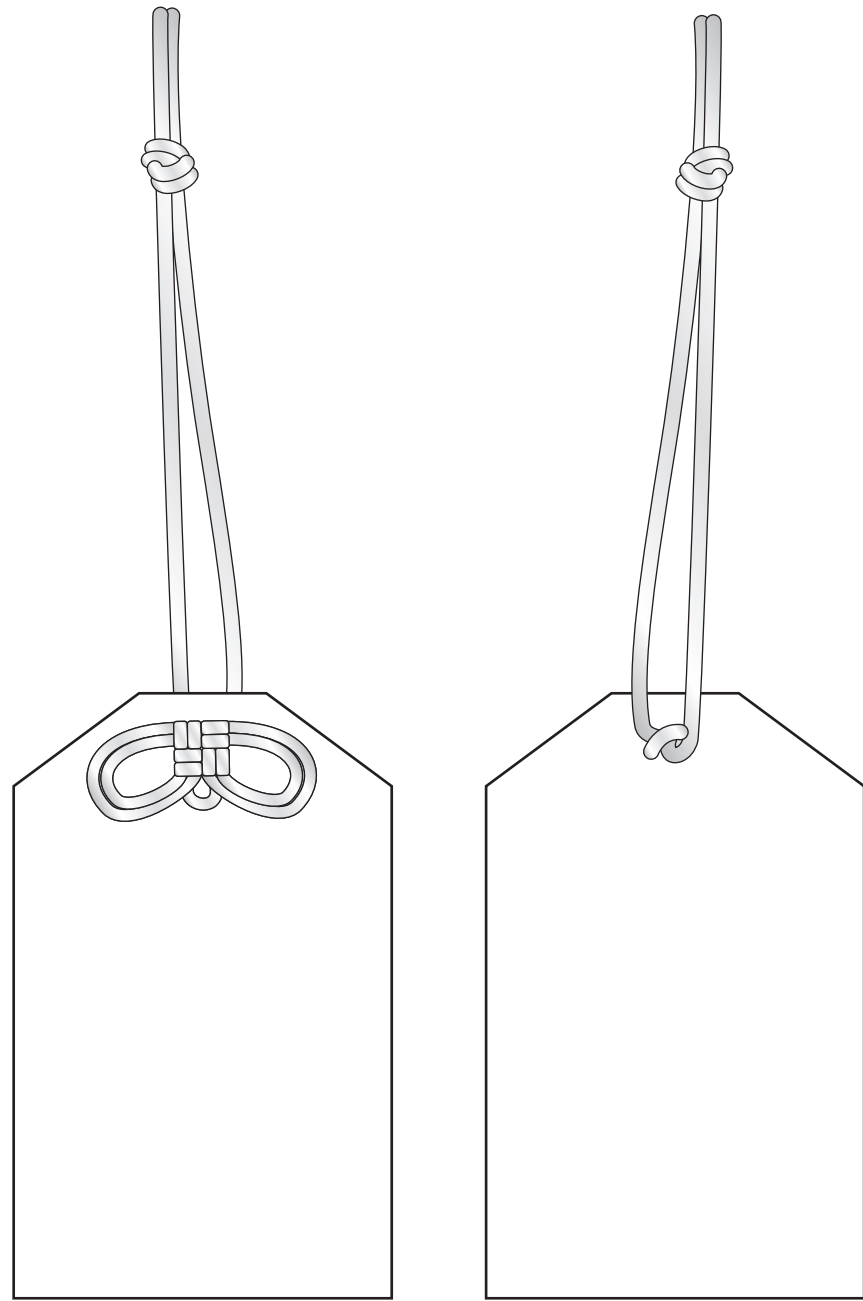


データは一番外側の線（赤線）まで作って下さい。

- 仕上がり線
- ここまでデータ作成



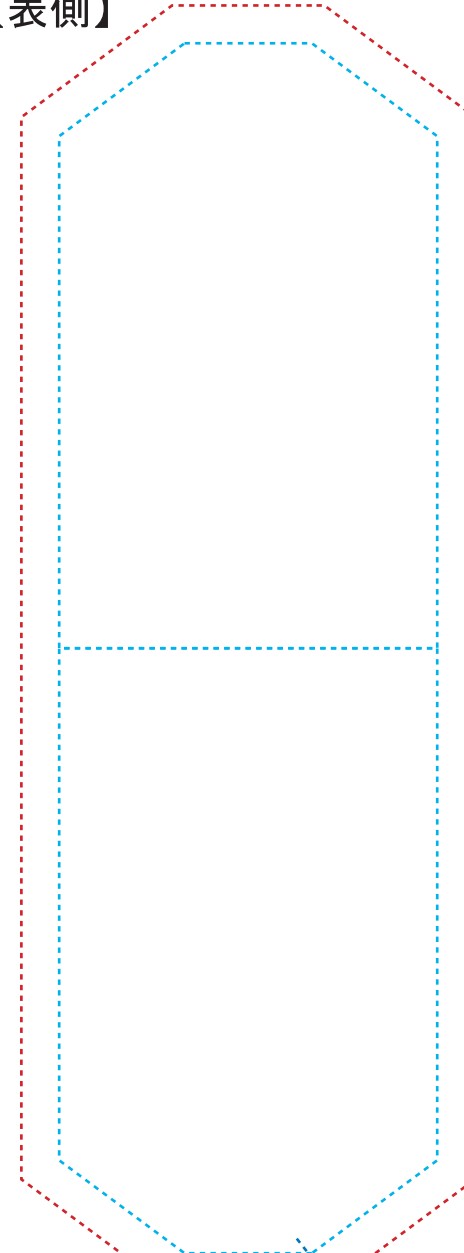
50 × 80

織タイプは使用したカラーで□を塗りつぶして下さい。（8色以内）



- DIC、PANTONE 指定の場合は□の下に色番号を明記して下さい。
- 織タイプはグラデーション、画像は使用できません。

【表側】



【裏側】

安全圏

※ご入稿頂く際、以下の点にご注意願います。

※実寸サイズで作成して下さい。

- ①Illustratorのパス(ベクター)データ、CMYKモードにて、デザインレイヤーに作成して下さい。
- ②データは一番外側の線(塗り足し)まで作成して下さい。
- ③ロゴやキャラクターなど、絶対に切れてはいけないものは安全圏内におさめてください。
- ④フォント(文字)はアウトライン(図形化)して下さい。
ブラシやパターンも拡張(図形化)して下さい。(重たくなりすぎる場合などはお相談ください。)
- ⑤イラストレータの機能のうち透明・ぼかしは使えませんご了承ください。
- ⑥細かすぎるデザインは、デザインの再現性が低くなりますので予めご了承ください。
- ⑦入稿時にデータ内容確認用のjpgかpdfをメールに添付して下さい。

■対応できる色数は以下の通りとなります。

織タイプ：8色以内 ※金、銀の対応可

フルカラータイプ：色数制限なし ※金、銀、蛍光色など対応不可

	織タイプ	フルカラープリントタイプ
金、銀の使用	○	×
画像の使用	×	○
グラデーションの使用	×	○
DIC・PANTONE で色指定	○	×

※オーバープリントの設定を行うと意図しない印刷結果になる場合がありますので、使用しないでください。(オーバープリント設定は、データチェックの対象外となります。)

※確認用のjpgやpdfは、仕上がりラインが入ったものにして下さい。

プリントデザイン位置を指定しても写真のように位置はバラバラになります。



- プリントの位置は指定できません。
- プリント位置は個体差がでますので予めご了承ください。
- 濃いプリント色は金糸の上に色が乗ってしまう可能性があります。